

---

○議長（近藤八郎君） ただいまから、休会を解き、令和3年下川町議会定例会を再開し、6月臨時会議を開会いたします。

ただいまの出席議員数は、全員の8人です。

定足数に達しておりますので、これから本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配布のとおりです。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、傍聴席を閉鎖し、説明員である課長等の入場を制限しております。

---

○議長（近藤八郎君） 日程第1 「会議録署名議員の指名」を行います。

本臨時会議の会議録署名議員は、下川町議会会議条例第123条の規定により、5番 我孫子洋昌 議員及び6番 蓑谷春之 議員を指名いたします。

---

○議長（近藤八郎君） 日程第2 「委員会報告」

議会の運営について、議会運営委員長から報告を頂きます。

我孫子洋昌 議会運営委員長。

○議会運営委員長（我孫子洋昌君） 令和3年下川町議会定例会6月臨時会議の運営について、本日開催いたしました議会運営委員会の審議結果を御報告いたします。

本日は、6月臨時会議に提案される議案等の審査要領等について審査を行いました。

6月臨時会議の提案事項については、町長提案が2件で、内容は補正予算1件、報告1件であります。

また、議会提案は1件で、内容は…ただいま行っております…委員会報告であります。

これらの状況を考慮し、6月臨時会議の本会議については、本日1日とすることに決定いたしました。

次に、提案議案等の審議要領等についてであります。いずれも本会議において報告、審議を行うことといたしました。

以上、議会運営委員会における審議結果報告といたします。

○議長（近藤八郎君） 以上で委員会報告を終わります。

---

○議長（近藤八郎君） 日程第3 「諸般の報告」を行います。

報告事項は、お手元に配布しておりますので、朗読を省略し、報告といたします。

以上で諸般の報告を終わります。

---

○議長（近藤八郎君） 日程第4 議案第1号「令和3年度下川町一般会計補正予算（第2号）」を議題といたします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

町長。

○町長（谷 一之君） 議案提案をさせていただく前に、6 月臨時会議に当たり、一言御挨拶を申し上げたいと存じます。

5 月の天候は、週末になると低温で降雨に見舞われ、町民の皆さんにとりましては憂鬱な日々を送られたことと思います。

さらに、全国各地におきまして、新型コロナウイルス感染症の重症者が増加傾向にあり、北海道におきましても政府による緊急事態宣言が今月 20 日まで延長とされ、住民の暮らしや社会活動、さらには事業者の皆さんの経済活動に影響を及ぼすものと推察されるところでございます。

その一方で、コロナ感染予防のワクチン接種につきましては、現在順調に実施を進めているところであり、1 日でも早く接種の完了をみるよう努力してまいる所存でございます。

このような折、議員各位には、大変御多用な中、定例会 6 月臨時会議に御出席を賜り、心より感謝申し上げます。

今般の臨時会議におきましては、提出案件は補正予算 1 件と報告 1 件でございまして、議案審査に当たりましては、更なる御指導を賜りますようお願い申し上げ、開会に当たりましての御挨拶に代えさせていただきます。

それでは、議案の提案理由を申し上げます。

議案第 1 号 令和 3 年度下川町一般会計補正予算（第 2 号）について、提案理由を申し上げます。

本案は、令和 3 年度一般会計の第 2 回目の補正予算でありまして、歳入歳出それぞれ 3,250 万円を追加し、総額を 51 億 8,229 万円とするものでございます。

今回の補正の要因につきましては、新型コロナウイルス感染症対策といたしまして、地域経済の回復などに係る経費を計上しております。

主な補正予算の概要を申し上げますと、農林業費では、ウッドショック対応緊急支援事業に係る補助金を、商工労働費では、緊急事態措置協力支援金及び指定管理者持続化給付金を計上しております。

なお、これらの財源としまして、国庫支出金を計上しております。

以上申し上げます、提案理由といたします。詳細につきましては、担当課長に説明させていただきますので、よろしく願いいたします。以上です。

○議長（近藤八郎君） 小林総務課長。

○総務課長（小林大生君） それでは、私の方から説明をさせていただきます。

議案第 1 号説明資料を御覧ください。

今回の補正の要因につきましては、新型コロナウイルス感染症対策といたしまして、地域経済の回復などに係る経費を計上するものでございます。

はじめに、歳出から御説明いたします。

まず、農林業費で、ウッドショック対応緊急支援事業といたしまして、190 万円の計上でございます。

これにつきましては、新型コロナウイルスの影響により、逼迫する木材需要…いわゆるウッドショックに対応するため、木材生産に必要な機械・設備等を整備する事業者を支援するものでございます。

対象者につきましては、林業・林産業を営む事業者、生産組織並びに林業団体。対象事業につきましては、木材を生産するために必要な機械・設備等の整備。補助率は3分の1以内で、補助限度額は300万円となっております。なお、財源につきましては、地方創生臨時交付金で、補助率は10分の10となっております。

次に、2ページに移りまして、商工労働費で、緊急事態措置協力支援金事業といたしまして、520万円の計上でございます。

これにつきましては、国の緊急事態宣言に伴い、営業時間の短縮等を行う事業者に対し、一事業者当たり20万円の支援金を給付するものでございます。

対象は、北海道知事が営業時短及び酒類提供時短を要請する施設を営む町内事業者、北海道知事が営業時短を要請する施設を営む町内事業者、上記の事業者に酒類を納入している町内事業者、旅客運送業を営む町内事業者でございまして、財源につきましては、地方創生臨時交付金で、補助率は10分の10となっております。

次に、同じく商工労働費で、指定管理者持続化給付金事業といたしまして、2,540万円の計上でございます。

これにつきましては、コロナウイルス感染拡大により、売上げが令和元年と比較して、大きく影響を受ける宿泊施設を管理する指定管理者に対し、持続化給付金を給付するものでございます。

内訳といたしましては、宿泊研修交流施設が440万円、五味温泉が1,880万円、環境共生型モデル住宅が40万円、地域間交流施設が180万円、合計で2,540万円となっております。こちらにつきましても、財源につきましては、地方創生臨時交付金で、補助率は10分の10となっております。

次に、3ページに移りまして、歳入について御説明します。

国庫支出金で3,250万円の計上でございます。

これにつきましては、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金でございまして、今回補正の財源となっております。補助率は10分の10以内、交付限度額の見込みといたしましては、8,286万4,000円となっております。現行予算額といたしまして3,179万円、今回の補正後の予算額といたしまして6,429万円となっております。

以上、簡単ですが説明を終わります。

○議長（近藤八郎君） ただいま、提案理由の説明並びに詳細説明がありましたが、これから質疑を行います。

質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（近藤八郎君） 質疑なしと認めます。

これから討論に入ります。

まず、原案に反対者の発言を許します。

(な し)

○議長（近藤八郎君） ないようですので、次に、原案に賛成者の発言を許します。

(な し)

○議長（近藤八郎君） 討論なしと認めます。

これから、議案第1号を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は、起立願います。

(賛成者起立)

○議長（近藤八郎君） 全員起立です。

したがって、議案第1号は、原案のとおり可決されました。

---

○議長（近藤八郎君） 日程第5 報告第1号「令和2年度下川町繰越明許費繰越計算書について」を議題といたします。

本案について、報告を求めます。

町長。

○町長（谷 一之君） 報告第1号 令和2年度下川町繰越明許費繰越計算書については、令和3年第1回臨時会におきまして、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業を、令和3年第1回定例会において、畜産・酪農収益力強化整備等特別事業及び学校教育活動継続支援事業について、繰越明許費の承認を頂いているところですが、繰越明許費繰越計算書に記載のとおり、令和3年度に予算を繰り越しましたので、地方自治法施行令第146条第2項の規定に基づき、御報告申し上げます。以上です。

○議長（近藤八郎君） 以上で報告を終わります。

---

○議長（近藤八郎君） 以上をもちまして、本会議に付議されました案件の審議は全て終了いたしました。

これをもって、令和3年下川町議会定例会6月臨時会議を閉会いたします。

午前10時42分 閉会

---

○議長（近藤八郎君） 町長から申し出により御挨拶があります。

○町長（谷 一之君） 臨時会議の閉会に当たりまして、一言御挨拶を申し上げたいと

存じます。

議員各位には、今臨時会議におきまして、大変御多用な中、全員の御出席を賜り、心より御礼を申し上げます。また、提案させていただいた案件をお認めいただき、深く感謝申し上げます。

今後とも議員各位には、御指導を賜りますことを心よりお願い申し上げますとともに、初夏の爽やかな季節を迎える時季となりましたが、コロナ対策には十分御留意いただき、御自愛されますことを御祈念し、閉会の御挨拶に代えさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。

○議長（近藤八郎君） 本日は、以上をもって散会といたします。御苦労さまでした。